

# 一般質問

16人の議員が一般質問を行いました。その中から一部の質問・答弁の要旨をお知らせします。  
議員名の横のコードを読み込むと、インターネットで一般質問の様子を閲覧できます。  
※閲覧には、通信料が発生します。

## 当初予算の組み替え

柞山 数男 (自由民主党)



**問** 新型コロナウイルス感染拡大の影響を踏まえ、2年度一般会計予算の見直しを行う必要があると考えるが、見解は。



**答** 歳出予算は、感染症関連のさまざまな施策に加え、病院事業等への支援のため増加が見込まれる一方、イベントの中止などにより不用額が生じる。歳入予算は、市税や施設の閉館などによる使用料等の減収などが想定される。追加の財源が必要になった場合は当初予算を見直し、必要に応じて財政調整基金の取り崩しを行う。見直しは各種の影響が具体的に増えてきた時点で検討したい。(財務部長)

### 【質問項目】

▼新型コロナウイルス感染症対策の評価 ▼当初予算の組み替え  
▼保健所業務

## 小中学校における課題

鋪田 博紀 (自由民主党)



**問** 新型コロナウイルス感染症対策に関する学校および保護者への情報提供や、学校現場から具体的な相談を受けられる体制づくりは。



**答** 「学校再開に向けたガイドライン」の作成や各学校への通知、医師が中心となる「富山市立学校新型コロナウイルス感染症対策検討会議」の設置、同会議を踏まえた各学校や保護者の疑問等に答えたりリーフレットの作成・配布などを行ってきた。今後、同会議で各学校の相談事項の集約と検討を行い、結果を順次発信することとしている。(教育長)

### 【質問項目】

▼芸術文化の持続可能性と支援 ▼小中学校における課題  
▼自然災害と新型コロナウイルス感染症対策  
▼生活保護に関する相談体制の拡充と住居の確保 ▼公共交通

## 社会経済活動の強化策

堀江 かず代 (公明党)



**問** 宿泊・観光業者への支援について見解は。



**答** 国は、観光需要を喚起するため、旅行キャンペーンを実施することとしており、本市でも、このキャンペーンの開始に合わせて、路面電車無料乗車券や飲食店の割引特典などを付けた「路面電車まちなめぐりパスポート」を市内で宿泊される方に配布し、地域における観光消費を促すことで、観光関連事業者への支援につなげていきたい。また、宿泊割引事業についても早急に検討していきたい。(商工労働部長)

### 【質問項目】

▼社会経済活動の強化策 ▼医療および介護・障害福祉支援  
▼子育て支援 ▼暮らしを守る施策 ▼子どもが安心して学べる教育環境

## 特定健診やがん検診などの再開

横野 昭 (自由民主党)



**問** 新型コロナウイルス感染症の第2波、第3波が予想される中、どのように実施していくのか。



**答** 本市では指定医療機関での受診を推奨し、集団がん検診は医療機関が少ない地域等に限定して行うこととしている。集団がん検診では、多くの方を1つの会場に集めて行うことから、「3つの密」を回避するため、分散しての来場や、間隔を空けての着席等の対応をとることとしている。今後、緊急事態措置が再度実施された場合は、感染拡大状況および国、県の対応を踏まえ、適切に判断していきたい。(福祉保健部長)

### 【質問項目】

▼感染リスクの高い施設への支援 ▼地域における福祉活動の課題  
▼独り親家庭などへの支援 ▼特定健診やがん検診などの再開  
▼新型コロナウイルス感染症対策基金

## 新型コロナウイルス感染症に係る課題

高田 真里 (自由民主党)



**問** 新型コロナウイルス感染症で亡くなった方のご遺体の取り扱いはどうなるのか。また、お別れをしたいなどのご遺族の思いはどこまで配慮できるのか。



**答** 感染防止の見地から、24時間以内に火葬が可能で、非透過性の納体袋に入れたまま火葬に努めるとされている。これまでにご遺体との対面等の事例はないが、できる限り遺族の意向等を尊重した取り扱いが必要との方針が国から示されており、今後は最後のお別れに際し、手袋の着用等の感染防止対策を十分取った上で、少しでもご遺族の希望に沿えるよう対応したい。(福祉保健部長)

### 【質問項目】

▼新型コロナウイルス感染症に係る課題  
▼割山森林公園天湖森施設事業 ▼人権擁護に対する取り組み

## 新型コロナウイルス感染症への対応

村石 篤 (社会民主党議員会)



**問** 避難所で必要な調達品目である紙マスク、液体せっけんボトル、消毒液ボトル、体温計(非接触式)の調達の進捗と今後の見通しは。



**答** 紙マスクおよび非接触式検温計は5月末に納入されており、消毒液は6月末に納入される予定である。液体せっけんについては、取り扱い業者に問い合わせたところ、入荷時期が未定であり、契約には至っていないが、入荷時期が明らかになれば、速やかに契約手続きを進めていきたい。(建設部長)

### 【質問項目】

▼新型コロナウイルス感染症への対応 ▼市街地再開発事業

コロナ禍対策の取り組み

江西 照康 (自由民主党)



**問** 感染症等に対応するため、富山市民病院において、さらなる施設整備が必要ではないか。

**答** 築年数や構造上の制約により、感染予防策として有効な施設整備・改修が難しい場合もあるが、第2波や第3波に対し、第二種感染症指定医療機関としての機能と役割をしっかりと果たし、かつ職員が安心して働ける環境を整えていくため、国の交付金等を活用した施設整備を進めるとともに、施設整備と同等以上に効果が期待できる、職員の感染予防スキルの向上にしっかりと取り組んでいきたい。(病院事業管理者)



【質問項目】  
▼コロナ禍対策の取り組み

月岡団地建替基本計画の見直しと本市の市営住宅政策

竹田 勝 (自由民主党)



**問** 月岡団地建替基本計画の見直しに関連し、辰尾・城村団地および殿様林団地の維持・廃止等、今後の方針は。

**答** 辰尾・城村・殿様林団地の入居者への意向調査では、住み替えを希望しない方の割合が87%であった。理由としては、住み慣れた所に住み続けたい、高齢のため、家賃の上昇等であり、月岡団地への転居は容易ではないことから、現段階でこれらの団地を直ちに廃止することは考えていない。引き続き月岡団地への住み替えを働きかけながら、必要な修繕・維持管理は行っていきたい。(建設部長)



【質問項目】  
▼月岡団地建替基本計画の見直しと本市の市営住宅政策



月岡団地

新型コロナウイルス感染症への対応

尾上 一彦 (会派 誠政)



**問** もし今後、感染者が大幅に増加した場合、小中学校は臨時休業することを基本として考えているのか。

**答** 2月の県の通知に基づき、児童生徒もしくは教職員の感染発生時にはその学校の休業措置を取ることとしていたが、新たに本市が専門の医師のアドバイス等を受けながら作成したガイドラインでは、学校内での感染ではないことが確認された場合は感染者のみを休ませるなど、学校全体での休業措置を取らないことも可能とした。今後も個別の事情に応じて保健所等と相談しながら適切な対応を取っていきたい。(教育長)



【質問項目】  
▼新型コロナウイルス感染症への対応

博物館等の在り方

泉 英之 (自由民主党)



**問** 教育委員会はオンライン教育の導入など多くの問題を抱えており、学校教育等に特化・専念するためにも、所管する博物館等を市長部局に移管してはどうか。

**答** まちづくりや観光などの総合的な政策と連携が取りやすくなるなどのメリットがあるが、公立博物館等の社会教育に関する施設は、児童生徒が学習の場として訪問し、学校教育でも地域の歴史や文化を学ぶ場として長い間活用されてきた貴重な教育機関でもある。各施設の設置の経緯や現状、将来の活用方策等を見据え、今後慎重に調査研究したい。(教育委員会事務局長)



【質問項目】  
▼次年度の財政状況の見込み ▼博物館等の在り方

市街化区域内の法定外公共物の管理

久保 大憲 (自由民主党)



**問** 市所有の法定外公共物の維持管理や修繕費用を、生産組合が負担しなければならないことについての法的根拠はあるのか。

**答** 法定外公共物とは、道路法の適用を受けない道路と、河川法の適用を受けない水路の総称であり、地方分権一括法により平成17年3月末に国から市町村へ譲与されたものである。その維持管理は、整備当初から慣習として受益者である生産組合などの農業関係者によって行われてきており、修繕費用に関する法的な根拠はない。(財務部長)



【質問項目】  
▼令和2年度事業 ▼市街化区域内の法定外公共物の管理

## 新型コロナウイルス対策

赤星 ゆかり (日本共産党)



**問** 新型コロナウイルス感染症の影響で経営危機の介護事業所に対して、国に支援を要請するとともに、市独自の支援策を検討すべきでは。



**答** 介護事業所への支援は、国の補正予算を活用した「新型コロナウイルス感染症に係る介護サービス事業所等に対するサービス継続支援事業」や「新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金」がある。市独自の支援策は、「富山市介護サービス事業所利用自粛協力支援事業」があり、今後も、国の事業を活用しつつ、市として必要な支援等も検討していきたい。(福祉保健部長)

【質問項目】

▼新型コロナウイルス対策 ▼細入地区の振興

## 新型コロナウイルス感染症のごみ処理

上野 蛍 (光)



**問** 外出自粛期間におけるごみの排出量の変化は。また、マスク等の廃棄について、市広報等で周知を行うべきでは。



**答** 外出自粛期間を含む4月・5月の燃やせるごみ、プラスチックごみの排出量は、前年同期間と比較してそれぞれ2.1%、19.3%の増加である。外出自粛期間前の2月・3月と比較しても増加しており、特にプラスチックごみは36.1%増えている。マスク等の廃棄に関しては、市ホームページに掲載中だが、今後の感染状況を注視し、必要があれば広報とやま等を活用してさらなる周知を図りたい。(環境部長)

【質問項目】

▼新型コロナウイルス感染症のごみ処理 ▼夏季の登下校時の対応  
▼地域児童健全育成事業や放課後児童健全育成事業の運用

## 呉羽丘陵フットパス連絡橋

五本 幸正 (不羈)



**問** どのような連絡橋となるのか。また、完成までのスケジュールは。



**答** 設計内容は、新たなランドマークとして象徴的であるとともに、自然と調和する配色のつり橋形式の人道橋であることやケーブルが眺望を妨げないこと、車椅子がすれ違う幅の確保等である。融雪ヒーター設置や張り出し部を設けるなど落下物対策も講じる。今後、議会での手続きを経て、本契約締結、10月下旬の起工式を予定しており、今年度は仮設道路や橋梁の基礎工事、3年度から橋梁の本体工事に着手し、4年度末の完成を目指している。(建設部長)

【質問項目】

▼競輪事業 ▼呉羽丘陵フットパス連絡橋

## 暮らしの応援

松井 桂将 (公明党)



**問** 花き生産者や小売業者への新型コロナウイルスに対する支援が必要と考えるが、花きの需要喚起に向けた本市の取り組みは。



**答** 市では、「仲良し親子撮影会～花束とともに～事業」や「がんばるママにありがとうと花束事業」、「農林水産物ワンデージャックフェスタ」、「街なか施設花いっぱい事業」等を行うこととしており、これらの事業を通して、花きの需要の早期回復や消費拡大を図っていききたい。

(農林水産部長)

【質問項目】

▼暮らしの応援 ▼防災対策の着実な推進

## 消防団

岡部 享 (社会民主党議員会)



**問** 消防団の消防ポンプ自動車等の更新について、どのような計画で実施しているのか。



**答** 市の消防団には、消防ポンプ自動車等が88台配備されており、人口が同等規模である金沢市の55台、岐阜市の63台と比較しても充実した消防力を有している。更新計画については規則等で定めてはいないが、使用年数や故障履歴、老朽度合い等を勘案して計画を策定し、毎年3台を目安として順次更新している。

(消防局長)

【質問項目】

▼指定管理者制度における課題 ▼消防団



呉羽丘陵フットパス連絡橋完成イメージ